

いじめ早期発見のためのチェックリスト

例：学校用

いじめの兆候に**気づき**、**早期に対応**することが必要です。

学校で注意しておきたい「いじめのサイン」として次のようなものがあげられます。

1 登校時・朝の会

- 遅刻・欠席が増える。
- 表情がさえず、元気がない。
- 出席確認の返事が小さい、いつもと異なる。
- 提出物が汚れている、破れている。

2 授業時間

- 遅れて授業に入ってくる。
- 学習意欲が無くなっている。
- 体調不良を訴え、頻繁に保健室へ行きたがる。
- 忘れ物が多い、または増えた。
- 特定の子が発表すると笑いや冷やかしがある。
- 一人で活動することが多い。
- グループ活動等で、机と机が離れている。
- 教職員の近くにいたがる。
- 配布したプリントが特定の子に渡らない。
- 教職員が褒めると、陰口等でざわつく。

3 給食時

- 食事の量が減る、食べなくなる。
- 机を班の体型にすることをためらう。
- おかずやデザート等を他人に与えている。
- 特定の子が配膳することを嫌がる。
- 食べ物にいたずらがされている。

4 休み時間

- 一人で過ごし、時間をつぶしている。
- 集団に一人が呼び出される。
- 目の届きにくい場所へ集団でたまる。
- 遊びの中で、嫌な役が固定されている。
- 特に用は無いが、職員室や保健室に来る。
- 衣服等が不必要に汚れている。
- 仲間とふざけあっているように見えるが、なんとなく表情がさえない。
- 「ちょっかい」を出されているように見えるが、出される側はいつも決まっている。

5 その他

- 個人の持ち物が壊されたり隠されたりする。
- 学級内で問題が生じると、特定の子の名前がすぐにあがる。
- 班やグループ編成時に、所属が決まらない。または決まったが浮かない顔つきである。
- 特定の子の椅子や机が取り残されたり、誰も触ろうとしなかったりする。
- 不快な呼び名、あだ名で呼ばれている。
- 掲示物の個人名や写真等にいたずらがされたり、個人を中傷する落書きがされたりする。
- 必要以上のお金を持ち、友達におごる等する。
- 日記、作文、絵画等に気にかかる表現や描写が表れる。
- 今まで熱心に活動していたこと（習い事や部活動等）を急にやめると言い出す。

※上記のサインは参考例です。

「いじめは、どの学校でも、どの子供にも起こり得る問題である」という認識を持ち、

日頃から児童・生徒の行動や生活の様子に目を配ることに努めてください。